Ⅱ．事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
	地域活性化措置	北斗市保健推進事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	北斗市
交付金事業実施場所	北斗市中央1丁目
交付金事業の概要	地域住民の健康増進を図るため、電源立地地域対策交付金を活用して、北斗市保健推進事業に携わる保健師を確保し実施体制を維持します。（保健師3名分の人件費 6月～12月）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第2次北斗市総合計画（平成30年度～平成39年度） 基本目標2　誰もが幸せで輝くまちづくり 基本計画10　保険予防医療環境の充実 主要施策1　特定健康診査、各種検診の受診率の向上 ①電話勧奨や検診日の拡充などの効率的な受診勧奨と、検診の必要性についての啓発を実施することにより、 受診率の向上を図ります。 目標： 各種検診受診率　15.8%（平成30年度） 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点。期待される効果： 本事業の実施には、民生部保健福祉課に勤務する3名の保健師が必要不可欠であるため体制維持を図ります。これにより、効率的な受診勧奨や検診の必要性について啓発を実施することができ、市民一人ひとりの健康づくりへの意識を高めること、また病気の早期発見、早期治療にとどまらず、健康を増進し発病を予防する一次予防により、地域住民の福祉の向上図るものです。

事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	単年度事業のため		

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成31年度
各種検診受診率 15.8%	各種検診受診率：受診者÷対象者×100	成果実績	%		
		目標値	%	15.8	
		達成度	%		

評価年度の設定理由

実績数値の確定後に評価を行うため

交付金事業の定性的な成果及び評価等

本交付金の活用により、民生部保健福祉課に勤務する3名の保健師の人件費6ヵ月分を確保することができました。今後も事業を継続的に実施していくとともに、受診しやすい集団検診の実施や市内の医療機関での個別検診の勧奨を図り、受診率の向上に努めます。

評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

交付金事業の活動指標及び活動実績

活動指標		単位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
雇用量（充当月×充当人数）	活動実績	人月	18	18	18
	活動見込	人月	18	18	18
	達成度	人月	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	備　考
総事業費	5,643,400	6,433,700	6,311,900	
交付金充当額	4,500,000	4,500,000	4,500,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,500,000	4,500,000	4,500,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師の人件費	雇用	保健師3名分	5,643,400

交付金事業の担当課室	民生部保健福祉課
交付金事業の評価課室	民生部保健福祉課